

改善箇所説明図 項目①



不具合内容

原動機の組み立て工程において、取り付け工具の不適切な使用により、スパークプラグの先端が損傷しているものがある。そのため、スパークプラグによる点火が正しく行われず、エンジンが不調となるおよび排出ガス値が基準を満たさないおそれがある。

注： は交換部品を示す

改善の内容

全車両、スパークプラグを新品と交換する。

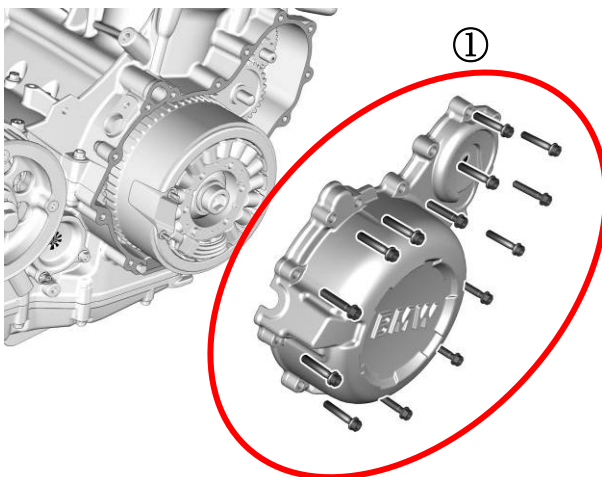
識 別

クランクケース左上の白ペイントマーク

改善箇所説明図 項目②

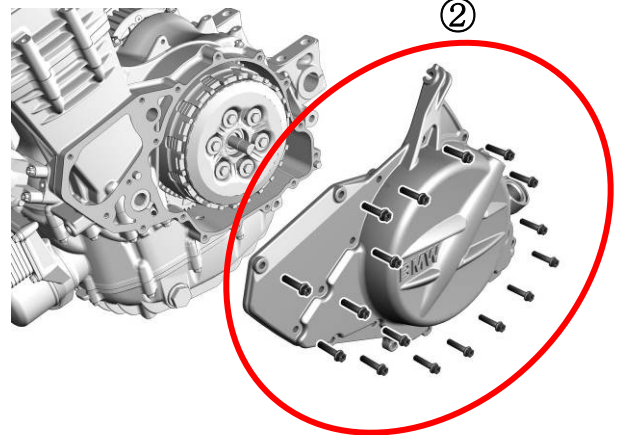


エンジン右側



クランクケースカバー（右側）

エンジン左側

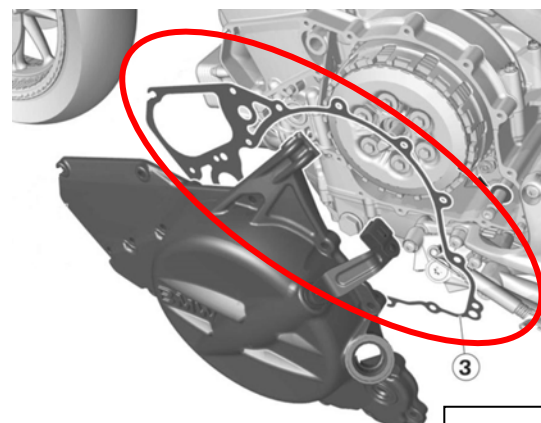


クランクケースカバー（左側）

不具合の内容

原動機のクランクケースのカバー（上記①および②）外面の塗装が不適切なため、当該カバーを取り付けるボルト締め付け部の塗膜の一部が割れて剥離するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ボルトが緩み、オイルが漏れるおそれがある。

エンジン左側



ガスケット

改善措置の内容

- ・クランクケースカバーのボルトを規定トルクにて再度締め付ける。
- ・油圧警告灯が点灯・点滅した車両は、クランクケースカバーのガスケット③を新品と交換する。